

1 校訓、校歌、校章、制服等について

(1) 校訓について

ふるさと東条に誇りを持ち、次代を担う人材の育成

校訓（案）：「立志・協同・剛健」

立志・・・自ら志を立て、主体的に判断し行動する児童生徒の育成

協同・・・個性や多様性を相互に認め合い、ともに生きる児童生徒の育成

剛健・・・強くしなやかな心を持ち、健やかな体をつくる児童生徒の育成

(2) 校歌について

作詞者 坂本章さん 作曲者 井澤潔さん

※両名ともご承諾いただき、作成に取り掛かっています。

(3) 校章について

募集要項【別紙】にもとづき、募集中。期間：令和元年12月20日（金）まで。

(4) 制服等について

投票対象

- ・東条地域の小学校保護者・教員・児童（6年生）、中学校教員
- ・東条地域在住の保育園・こども園の保護者

投票場所及び日時

東条東小学校 令和元年9月3日（火）午前10時から午後6時まで

4日（水）午前8時30分から午後6時まで

東条西小学校 令和元年9月4日（水）～6日（金） 午前9時から午後6時まで

購入について

- ・来年度の新中学1年生から購入し、開校時には5年生からの着用となります。
- ・これまでの男子用・女子用という区別なく、どちらのタイプも選択できるようにします。また、女子でもスラックスを選択できたり、学年に応じてハーフタイプのズボンも用意します。
- ・アンケートの意見や部会での協議の結果、カバンについても統一したものを採用します。

【その他の協議内容】

- ・制服の持つ意義や「東条学園」での教育活動〔義務教育9年間で4年（1年生から4年生）・3年（5年生から7年生）・2年（8年生から9年生）の3つのステージに分ける〕等を考慮し、制服の着用は5年生からとする。
- ・インナーの着用については、成長過程等を考慮し、第2ステージ（5～7年生）がポロシャツ、第3ステージ（8・9年生）がカッターシャツの着用とする。ただし、夏場はポロシャツの着用も可とするなど、幅を持たせたゆるやかな対応とする。
- ・カバンを統一する。ただし、原則として1～6年生はランドセルを使用する。
- ・第2ステージについては、動きやすさを考慮し、ハーフタイプのズボンの設定も考える。

選定されたデザイン



ズボン柄



スカート柄



襟部分にステッチ



統一されるカバン

- 洗濯機で丸洗い可能です。
- 撥水・撥油機能を備え、簡単な油污れが付きにくい素材です。
- これまでの男子用・女子用という区別なく、どちらのタイプも選択できるようにします。
- 女子でもスラックスを選択できたり、学年に応じてハーフタイプのズボンも用意したりします。

東条学園 制服等購入スケジュール（案）

【令和3年4月開校の場合】

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
現小6	7年 制服・カバン・体操服 ポロシャツ	8年 ネクタイ等 カッターシャツ	9年		
現小5	6年	7年 制服・カバン・体操服 ポロシャツ	8年 ネクタイ等 カッターシャツ	9年	
現小4	5年	6年 制服 ポロシャツ	7年 カバン・体操服	8年 ネクタイ等 カッターシャツ	9年
現小3	4年	5年 制服 ポロシャツ	6年	7年 カバン・体操服	8年 ネクタイ等 カッターシャツ
現小2	3年	4年	5年 制服 ポロシャツ	6年	7年 カバン・体操服
現小1	2年	3年	4年	5年 制服 ポロシャツ	6年
年長	1年 体操服	2年	3年	4年	5年 制服 ポロシャツ
年中		1年 体操服	2年	3年	4年
年少			1年 体操服	2年	3年

2 東条地域小中一貫校開校スケジュールについて

(1) これまでの経緯について

日 程	会議名等
5月24日	東条地域小中一貫校建設工事入札
6月 7日	建設工事入札不調の決定
6月 7日	開校準備委員へ入札結果について文書でお知らせ
6月18日	開校準備委員へ開校時期(案)について文書でお知らせ
7月11日	標準服等検討部会にて開校時期(案)について説明
7月25日	第13回開校準備委員会にて開校時期(案)について説明
8月 8日	東条東小学校PTA役員説明会
9月 2日	東条西小学校保護者説明会
9月 5日	東条東小学校保護者説明会
10月 2日	東条西小学校保護者意見交換会
11月 7日	東条東小学校保護者意見交換会
11月19日	東条地域3校PTA本部役員意見交換会
11月21日	第14回開校準備委員会

(2) 説明内容について

次ページを参照願います。

(3) 協議の中で出てきた主な質問・課題等について

〔教育内容のこと〕

- ・運動会などの学校行事はどうなるのか。
- ・案1-Bの場合、4年生までだけで学校生活を送るのは不安だ。

〔通学のこと〕

- ・校舎が離れて開校する場合、通学形態はどのようになるのか。
- ・スクールバスの利用についてはどうなるのか。
- ・通学班の班長はどうなるのか。
- ・通学路の安全を確保してほしい。

〔その他〕

- ・それぞれの案のメリット、デメリットを知りたい。
- ・学校を核として東条地域が発展して、魅力ある地域になってほしい。
- ・校舎が離れている状態で、一つの学校として開校することはあるのか。
- ・PTAはどのような組織になるのか。
- ・中学校へ小学生が行った場合、教室数は足りるのか。
- ・入札の結果が決まってから開校スケジュールを検討するのでは遅いのか。
- ・次回の入札がうまくいくように考えてほしい。

第13回開校準備委員会説明資料

年度	令和2年度			令和3年度												令和4年度	
	年	2	3	4													
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
当初予定				3校閉校	開校												
案1				3校閉校	開校												
案2																3校閉校	開校

P T A 等説明資料

開校案	案1-A	案1-B	案2
開校時期	令和3年4月開校		令和4年4月開校
学校形態	1～6年：東条東小学校舎 7～9年：東条中学校舎	1～4年：東条東小学校舎 5～9年：東条中学校舎	1～9年：新校舎
状況	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年4月、西小全児童が東小へ登校。 令和4年1月、全児童生徒が新校舎へ登校。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年4月、西小1～4年生が東小へ登校。東・西小の5・6年生が東条中へ登校。 令和4年1月、全児童生徒が新校舎へ登校。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年4月、全児童生徒が新校舎へ登校。
効果等	<ul style="list-style-type: none"> ○東条西小学校の複式学級や少人数による課題の早期解消。 ▲小中学生や第2ステージ(5～7年生)内での交流が行えない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○9年間を3つのステージ(4年・3年・2年)に分けた教育活動が行え、小中一貫教育の利点を活かしやすい。 ・5,6年生での教科担任制 ・小中のゆるやかなつながり等 ○東条西小学校の複式学級や少人数による課題の早期解消。 ▲4年生までだけで学校生活を送る不安。 	<ul style="list-style-type: none"> ○当初から一つの校舎内で教育活動を行える。 ▲現中学校1年生の東条学園1期生になれないことへの失望感。 ▲東条西小学校の複式学級や少人数による課題の継続。 ▲小小連携の負担(時間的・物理的)の1年延長。
通学形態(原則)	<ul style="list-style-type: none"> ・東小1～6年生は徒歩。 ・東小校舎を中心に半径3キロの通学圏を超える西小1～6年生はスクールバス利用。それ以外は徒歩。 ・7～9年生は自転車。 	<ul style="list-style-type: none"> ・東小校舎を中心に半径3キロの通学圏を超える西小1～4年生はスクールバス利用。それ以外は徒歩。 ・東条中校舎を中心に半径3キロの通学圏を超える東西小の5～6年生はスクールバス利用。それ以外は徒歩。 ・7～9年生は自転車 	<ul style="list-style-type: none"> ・東条学園を中心に半径3キロの通学圏を超える1～6年生(小学生)はスクールバス利用。 ・東条学園を中心に半径3キロの通学圏内の1～6年生(小学生)は徒歩。 ・7～9年生は自転車。